

2019 年 7 月 1 日

住友化学とフランスのイゾルグ、有機光ダイオードの開発で提携

住友化学とイゾルグ社は、このたび、有機光ダイオード(OPD)を用いたスマートフォン用の指紋センサーおよび有機 CMOS イメージセンサー(以下、「有機 CMOS センサー」)の開発において提携する契約を締結しました。

本契約は、有機半導体材料の開発で世界をリードする住友化学と、OPD 技術を用いたデバイスや大面積イメージセンサーを世界に先駆けて開発したイゾルグ社が、2013 年にスタートさせた協力関係をより深化させることを目的としたものです。住友化学は、指紋センサーや有機 CMOS センサー用の OPD 材料を製造し、イゾルグ社に供給するとともに、同社の生産技術とマーケティングについて支援します。イゾルグ社は、パネルメーカーの協力を得て、これらセンサーの量産化を目指します。

このたびの住友化学とイゾルグ社の提携により生み出される指紋センサーは、軽量かつ薄膜で、塗布プロセスで製造できるため、大面積化が容易といった特長を有します。大面積の指紋センサーをスマートフォンの画面全体に組み込むことで、画面上のどの場所でも複数の指紋を検出・認証することが可能となり、利便性とセキュリティの向上が期待できます。また、有機 CMOS センサーは、住友化学の OPD 材料が通常の可視光だけではなく、高感度に近赤外線を検出も可能なため、近赤外線用の高性能なカメラにも応用できます。両社は、これらのセンサーがセキュリティ、自動車、診断、家電用途などにおいても幅広く使用されるものと期待しています。

住友化学の副社長執行役員である上田博は、次のように述べています。「イゾルグ社とのパートナーシップにより、これまで困難であったスマートフォンの全画面指紋認証や有機 CMOS センサーの実用化に大きく前進します。当社は、新たな成長機会を捉えるべく材料の開発と工業化に取り組みます」

イゾルグ社の設立メンバーの一人で CEO のジャニーヴ・ゴメスは、次のように述べています。「今回、住友化学とともに指紋センサーおよび有機 CMOS センサーの開発ができることを大変光栄に思います。同社が持つリーダーシップ、海外拠点、そして、卓越した技術により、当社の顧客はより高品質な製品が得られるでしょう。私たちは顧客の要望に応えながら製品設計や用途開発を進められることを楽しみにしています」

住友化学とイゾルグ社は、顧客のニーズを満たす製品をいち早く提供できるよう、実用化に向けた取り組みを進めてまいります。

以上

<住友化学について>

石油化学、エネルギー・機能材料、情報電子化学、健康・農業関連事業、医薬品の 5 部門にわたり、幅広い産業や人々の暮らしを支える製品をグローバルに供給する日本の総合化学メーカーです。2018 年度の連結売上高は約 2.3 兆円、グループ従業員数は約 3 万 3000 人です。

詳細は、住友化学のウェブサイトをご覧ください。<https://www.sumitomo-chem.co.jp/>

<イゾルグ社(Isorg)について>

イゾルグ社は、広域光検出器やイメージセンサー用の有機・プリントエレクトロニクスを世界に先駆けて開発した企業です。さまざまな形状や形状要素を認識する、高性能の次世代 3 次元イメージセンサーを提供します。フレキシブルなイメージセンサーは、医療機器、ID セキュリティ、アクセス制御、IoT、家電などに応用されており、バイオメトリクスなどの用途では、初の高解像度(500 dpi)でフレキシブルな大型プラスチック指紋センサーを開発しています。2010 年に設立され、フランスの新エネルギー技術とナノマテリアルの主要なイノベーションセンターである CEA-Liten と提携しています。2014 年には 800 万ユーロのシリーズ B 資金調達ラウンドが行われ、その後、2018 年には 2400 万ユーロの資金調達がなされています。

詳しくは、イゾルグ社のウェブサイトをご覧ください。<http://www.isorg.fr/>

本リリースに関するお問い合わせ先

住友化学株式会社

コーポレートコミュニケーション部

TEL:03-5543-5102

sumika-kouhou@ya.sumitomo-chem.co.jp

Isorg

Andrew Lloyd & Associates

Carol Leslie

TEL: (UK) +44-127-367-5100

(FR) +33-1-5654-0700

carol@ala.com